

Press Release

ZEBTA 主辦 零耗能建築技術系列演講 - 「建築節能技術與管理經驗分享」 台灣阿自倍爾股份有限公司受邀演講

2012 年 3 月 14 日(三)在新店台北矽谷 II 國際會議中心，ZEBTA(零耗能建築技術發展聯盟) 舉辦『建築節能技術與管理經驗分享』講座。

本公司邀請日本總公司 BSC 環境市場行銷本部太宰龍太先生擔任講師，發表主題為「azbil 集團對於日本智慧城市與 ZEB 現狀所採取之行動」。主要針對「日本節能的現狀」以及「azbil 的節能實績」進行說明，聽眾特別對 azbil 集團對於節能所採取的行動介紹上著有很大的興趣，演講全程用日文說明，由業務助理 Yusra 擔任口譯。另外此講座亦邀請法商施耐德電機公司與台商台達電子公司針對各自的節能技術進行發表。

問答時間有聽眾詢問阿自倍爾是如何將節能與集團理念「以人為中心的自動化」做連結呢？我們列舉日本總公司藤澤技術中心事務所的事例，「在去年夏天，利用『關掉越多盞燈，室內就會變得更涼爽的控制技術』及『預冷』等技術，可在維持工作環境舒適的同時亦達成尖峰時段電力減半的實績。透過此事例可了解到節能對阿自倍爾而言，不是為求省電而要求員工強忍炎熱，而是將員工的舒適性視為最優先考量的一大特徵。」

透過此次的演講，期待今後在台灣的節能事業能日益成長。



演講者太宰龍太與口譯 Yusra



當日演講盛況

Press Release

アズビル台湾、台北で開催された省エネセミナーで講演

2012年3月14日(水)、新北市新店区、「台北イノベーションシティー国際会議センター」において、台湾 ZEBTA(政界・学界・経済界を協力し、省エネ、再生可能エネルギーなどの分野に継続可能な発展を推進する組織)による「省エネセミナー」が開催されました。

当日フランス系企業シュナイダーエレクトリック及び台湾系企業デルタ電子は自社の省エネ技術の発表を行いました。アズビル台湾はBSC環境マーケティング部の太宰龍太が「日本におけるスマートシティーとZEBの現状とazbilグループの取り組みについて」講演を行いました。セミナーでは、「日本の省エネの現状」や「azbilの省エネの実績」を説明し、特にazbilグループの取り組みについて、参加者はとても興味を持って聞いていました。説明は日本語で行われ、アシスタントの游が中国語に通訳しました。

プレゼンテーションの後に行われた質疑応答では、アズビルの「人を中心としたオートメーション」の理念を如何に省エネに繋げるかを質問されました。藤沢テクノセンターでの節電施策を例に、「今年の夏に、『電灯消せば消すほど涼しくなる制御』や『予冷』技術で、快適な環境を保ちながら電力ピークを半減することができました。この例のように、アズビルの考える省エネとは、居住者に暑さを強要するものではなく、どんなときでも居住者の快適性を第一に考えているのが大きな特徴です。」と説明しました。

今回のセミナーを好機に台湾での省エネビジネスの拡大が期待されます。



太宰龍太と通訳の游がセミナーの内容を説明している様子



セミナーの様子